

教科 国語

科目 国語

授業科目	国語	単位数	3単位	履修形態	○ 必修 ・ 選択
履修学年	中学1年生	コース			
教科書	国語 1 (光村出版)	副教材	ワーク・漢字スキル・国語の便覧		
授業概要	<p>話すこと・・・日常生活の中から話題を決め、人との交流を通して材料を集め整理する。 聞くこと 話し合いの話題や方向を捉えて的確に話したり、相手の発言を聞いたりして、自分の考えをまとめる。 書くこと・・・伝えたい事柄について、自分の考えや気持ちを明確にして書く。 読むこと・・・文章中のものの見方、考え方を捉え、自分のものの見方、考え方を広げる。</p>				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	教 材	
	1 学 期	学びをひらく	場面の展開や登場人物の描写に着目して内容を読み取る。 説明する観点を決めて情報を整理し、構成を考えて書く。	花曇りの向こう わかりやすく 説明しよう 観点を立てて書く	
		新しい視点へ	段落の役割に着目しながら、事実と意見を読み分け、文章の内容を捉える。 話の構成や順序を工夫し、自分の伝えたいことを整理する。 相手の反応を踏まえながら紹介する。	ダイコンは 大きな根？ 好きなものを紹介 しよう 他	
		言葉をつなぐ	詩の表現の特徴を捉えて読み、情景を想像する。 言葉にはどのような力があるのかを読み取り、言葉 について考えを深める。	詩の世界 空を見上げて 他	
	2 学 期	つながりの中で	登場人物の気持ちや行動・場面の展開や描写に着目して読み、自分の考えを持つ。 示されている事実と筆者の考えとの関係を読み取る。	星の花が 降るころに シカの「落ち穂拾い」 他	
		いにしへの 心に触れる	語句に注意しながら、現代文と古文の異なる部分を確認、古典の文章の特徴を知る。 故事成語の由来と意味を理解する。	蓬萊の玉の枝 今に生きる言葉 他	
		論点を捉えて	文章の中心的部分を読み取り、要旨を捉える。 作品を鑑賞し、その魅力について根拠を明確にして文章を書く。	幻の魚は 生きていた 鑑賞文を書く 他	
	3 学 期	自分を見つめて	場面の展開や人物の描写に注意して作品を読み、登場人物の心情の移り変わりを捉える。 言葉の並べ方の工夫や比喻について理解する。 伝えたい自分の考えや気持ちを、相手や目的を考えて書く。	少年の日の 思い出 印象深く 思いを伝えよう 他	

教 科 社 会 科 目 地 理

授業科目	地理	単位数	3単位	履修形態	必修
履修学年	中学1年	コース			
教科書	東京書籍	副教材	資料集・ワーク		
授業概要	世界における日本の位置や日本の地域区分をおさえ、世界と比べた日本の地域的特色と地域の課題について学習する。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
1 学 期	第1編 世界のさまざまな地域	世界各地の人々の生活と環境を理解する。		教科書 資料集 ワーク	
	第1編 世界のさまざまな地域	世界の諸地域（アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州）について学習する。		教科書 資料集 ワーク	
2 学 期	第1編 世界のさまざまな地域	世界の諸地域（北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州）について学習する。		教科書 資料集 ワーク	
	第2編 日本のさまざまな地域	世界から見た日本の姿について学習する。 日本の自然環境・人口・資源とエネルギー・世界との結びつきについて学習する。		教科書 資料集 ワーク	
3 学 期	第2編 日本のさまざまな地域	日本の諸地域について理解を深める。 九州地方・中国四国地方・近畿地方・中部地方について学習する。		教科書 資料集 ワーク	
	第2編 日本のさまざまな地域	関東地方・東北地方・北海道地方について学習する。 日本全体をながめて		教科書 資料集 ワーク	

2 教 科 数 学 科 目 数 学 1

授業科目	数学 1	単位数	4 単位	履修形態	必修 ・ 選択	
履修学年	中学 1 年	コース				
教科書	学校図書 数学 1	副教材	数学の問題ノート 1 (新学社)			
授業概要	小学校で学んだ式や計算を発展させ、中学校における基礎的な知識を習得するとともに、数学的な見方や考え方の良さを認識できるようにしましょう。					
授業内容	単 元	目 標			教 材	
および 到達目標	1 学 期	正の数 負の数	①正の数と負の数の必要性と意味を理解することができる。 ②小学校で学習した数の四則計算と関連付けて、正の数と負の数の四則計算をする。 ③正の数と負の数の四則計算をし、具体的な場面で正の数と負の数を用いる。 ④具体的な場面で正の数と負の数を用いて表したり処理する。 ⑤数の集合の広がりや四則計算の可能性に関連付けて理解することができる。			
		文字式	①文字を用いることの必要性と意味を理解することができる。 ②文字を用いた式における乗法と除法の表し方を理解する。 ③1 次式と数の乗法と除法や、簡単な 1 次式の加法と減法を計算する。 ④数量の関係を文字を用いた式に表すことができることを理解する。			
		1 次 方程式	①方程式や不等式の必要性と意味及び方程式の中の文字や解の意味を理解する。 ②等式の性質を基にして、方程式が解けることを理解する。 ③簡単な 1 元 1 次方程式や比例式を解くことができる。 ④1 元 1 次方程式を具体的な場面で活用することができる。			
	2 学 期	比例と 反比例	①関数関係の意味を理解することができる。 ②比例、反比例の意味を理解することができる。 ③座標の意味を理解することができる。 ④比例、反比例を表、式、グラフなどで表し、それらの特徴を理解する。 ⑤比例、反比例を用いて具体的な事象をとらえ説明することができる。			
平面 図形		①直線や角、円などに関する平面図形の基本的な性質や用語・記号を理解する。 ②平行移動、回転移動及び対称移動について理解し、2 つの図形の関係を調べる。 ③角の二等分線、線分の垂直二等分線、垂線などの基本的な作図ができる。				
空間 図形		①基本的な立体の特徴や、空間における直線や平面の位置関係について理解する。 ②空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものととらえたり、空間図形を平面上に表現して平面上の表現から空間図形の性質を読み取る。 ③基本的な柱体、錐体及び球の表面積と体積を求めることができる。				
3 学 期	資料の 活用	①ヒストグラムや代表値、相対度数などの必要性と意味を理解することができる。 ②ヒストグラムや代表値などを用いて資料の傾向をとらえ説明することができる。 ③誤差の意味や範囲及び近似値の意味や表し方について理解することができる。				

教 科 理 科

科 目 理 科

授業科目	理科	単位数	3 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	中 学 1 年	コース			
教科書	大日本図書 理科の世界 1年	副教材	Winning スプラウト理科 1		
授業概要	小学校で学んだ理科の知識をもとに、実験・実習・視聴覚資料を活用して勉強をしていきます。自然現象や身近な生き物により強い関心が持てるようになります。また、自然環境の大切さを学びながら、自然保護活動にも力を入れます。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
	1 学 期	単元 1 植物の生活と種類	校内の自然を観察しながら、植物について学びます。		タンポポ オカナガモ
		単元 2 物質のすがた	演示実験や生徒自身の実験によって、様々な物質について学びます。		ビデオ、DVD を利用する
	2 学 期	単元 3 身近な物理現象	身のまわりの現象について、実験を多く取り入れながら、学びます。		プリントを 利用する
		3 学 期	単元 4 大地の変化	地球の成り立ちや地震現象について学びます。	

教科芸術

科目音楽

授業科目	音楽	単位数	1 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	中学 1 年	コース			
教科書	教育芸術社		副教材		
授業概要	歌唱、器楽を通して様々な音楽に親しみ、自分なりの思いをもって表現したり、鑑賞や楽典を通して音楽の基礎的な知識を身につける。				
授業内容 および 到達目標	単元		目標		教材
	1 学 期	歌唱	歌詞の内容や曲想を感じ取り、発声の仕方に留意して、表現を工夫して歌う。		We'll find the way
		器楽	拍子やフレーズを大切にしながらリコーダーで演奏する。		主人は冷たい土の中に、エーデルワイス
		合唱	パートの役割と全体の響きを理解して歌う。		合唱曲
	2 学 期	イメージと音楽	音楽の雰囲気を感じ取り、なぜそう感じるのか、音楽を形づくっている要素から考える。		魔王 ジョージのテーマ
		日本の伝統芸能	日本の伝統芸能に親しみ、そのよさを味わう。		箏曲、尺八曲
		日本の民謡	日本の民謡の特徴や、背景となる生活や文化に着目し、そのよさや美しさを味わう。		茶つきり節
	3 学 期	ソーラン節	声や音楽の特徴を感じ取って歌おう		
		アジアの諸民族の音楽	アジア各地の音楽に触れ、その良さを味わう。		
合唱		仲間とともに表情豊かに歌おう		卒業式の歌	

教 科 美 術 科 目

授業科目	美術		単位数	1. 4単位	履修形態	必修・ 選択
履修学年	中学1年		コース			
教科書	美術1		副教材	美術資料		
授業概要	美術作品制作や鑑賞を通して、美術に対する興味・関心を高める。					
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標			教 材
	1 学 期	・美術との出会い	・美術との出会いを大切にして授業に対する興味・関心を高める。			教科書
		・鉛筆デッサン	・ものの見方や感じ方を深め、対象の形や材質の特徴を鉛筆で表現する。			
	2 学 期	・友達を描く	・友達との出会いを大切にして、その特徴を生き生きと表現する。			アクリル絵の具 スケッチペン
		・色との出会い	・色の特徴や美しさに気づき、その効果を工夫して表現する。			
	3 学 期	・絵文字	・文字の意味や印象から、独創的で楽しい絵文字を追求する。			教科書 アクリル絵の具 溝引棒
		・木版画	・版の特色や効果、正しい用具の使い方を理解し、意図に応じた表現方法を工夫する。			
	4 学 期	・カレンダー	・アイデアや材料の特性を生かし、独創的で楽しいカレンダーを工夫する。			ベニア板 彫刻刀 バレン インク ローラー 和紙
・見ることと描くこと		・作者の姿勢や表現上の特色などを感じ取りながら、それぞれの作品の魅力を味わう。			ケトボード カッターナイフ アクリル絵の具	
5 学 期						教科書

教科 保健体育

科目

授業科目	保健体育	単位数	3 単位	履修形態	○必修 ・ 選択
履修学年	中学 1 年	コース			
教科書	保健体育（大修館書店）	副教材	中学保健体育ノート（大修館書店）		
授業概要	<p>各種の運動の特性に応じた学びかたや安全の確保のしかたについて理解するとともに、自己の能力を高め、からだを動かす楽しさを味わうことができるように学習する。</p> <p>色々な競技（種目）を体験し、基本的なルールを理解させ、個人技術を高めていく。</p> <p>保健分野では、中学生期における身体機能の発達、健康保持増進について理解を高める。</p>				
授業内容	単 元	目 標		教 材	
おおよび 到達目標	1 学 期	体づくり運動	体ほぐしの運動と体力を高める運動を行い、自己の体力に応じたトレーニングを行う。		バドミントン
		水泳	各泳法に適したフォームで泳ぐことができるようにする。各自の能力に合った目標タイムを設定し、記録向上に向けた練習を進める。		
		球技	ラケットの握り方から基本の技術を習得し、仲間と共に楽しく、安全にゲームができるようにする。		
	2 学 期	陸上競技	短距離走及び長距離走をトレーニングしていき、新体力テストでの記録向上を目指す。		新体力テスト
		器械運動	近年のこどもは柔軟性が低いので、柔軟性を高めていくことを目指す。接転系の技を正しい姿勢でできるようにする。		マット運動
		運動やスポーツの魅力と 学び方 心身の発達と 心の健康	スポーツの文化的価値を理解し、各種目に必要な知識を習得し、スポーツの教養を深める。		運動やスポーツの 必要性と楽しさ
	3 学 期	球技	各種目のルールを知り、ゴール型やネット型の特性を理解し、シュートやパスの正しい技術を身につける。		サッカー
		ダンス	曲に合わせて、恥ずかしがらずにのびのびと自己を表現できるようにする。		創作ダンス
		武道	武道の特性を理解させ、姿勢や組み方を中心に、安全を考えて練習する。		柔道

教 科 外 国 語 科 目 英 語

授業科目	外国語	単位数	6 単位	履修形態	必修 ・ 選択
履修学年	中学 1 年	コース			
教科書	COLUMBUS21 (光村図書)		副教材	プログレッシブ英和・和英辞典 ジョイフルワーク やさしく学ぶ 10 分間英語リピートドリル やさしく学ぶ英語リピートプリント中 1	
授業概要	①英語の基礎を身につける(アルファベット&フォニックス、SV (C)、否定文、Yes/No 疑問文など) ②280 単語書けるようにする。 ③教科書の本文すべてを翻訳・暗唱・暗写できるようにする。 ④身近な出来事について 1 分間話することができる ⑤自分の好きなものや家族について簡単な説明ができる ⑥感情をこめて音読をする ⑦Yes / No 疑問文に対して正確に答えることができる ⑧一つのトピックに対してクラスの全員がそれぞれの意見を述べるができる ⑨30 単語程度の英作文ができる。 ⑩辞書の使い方を身につける。 ⑪多読を楽しみながら、英語を英語で理解する習慣を身に付ける。				
授業内容		単 元	目 標	教 材	
および 到達目標	一 学 期	Let's Enjoy English Unit ①~Unit ④	英語の基礎を身につける。英語の基本的な文構造 を理解することができる。単語を 100 単語書く 事ができる。	COLUMBUS21 (光村図書)・ やさしく学ぶ 10 分間	
	二 学 期	Unit⑤~Unit ⑨ Step 英検対策	be 動詞と一般動詞の違いを理解し、使うことが できる。 不規則変化動詞を理解することができる。辞書 を使える。三人称単数を理解することができる。	リピートドリル	
	三 学 期	Language Focus Unit⑩~Unit⑪	助動詞 can を使うことができる。過去形、不規則 変化動詞、人称代名詞を理解することができる。 身の回りのことや自分の好きなことについて英語 で簡単に説明することができる。単語を 280 単 語書く事ができる。		